



第25号

平成24年5月1日発行

The Taki Town
Council Newsletter

CONTENTS

- 町民の税金
の行方は!! 2-3
- こんなことが
決まりました 4
- 議会レポート 5
- 一部事務組合より 5
- 一般質問
定例会一般質問 6-9
- 議会のうごき 9
- インタビュー
多気のまちかどから 10
- 次回定例会 10
- たきの風 10



放課後児童クラブ

新しい環境で楽しく!
開館した児童館と
くすのき作業所

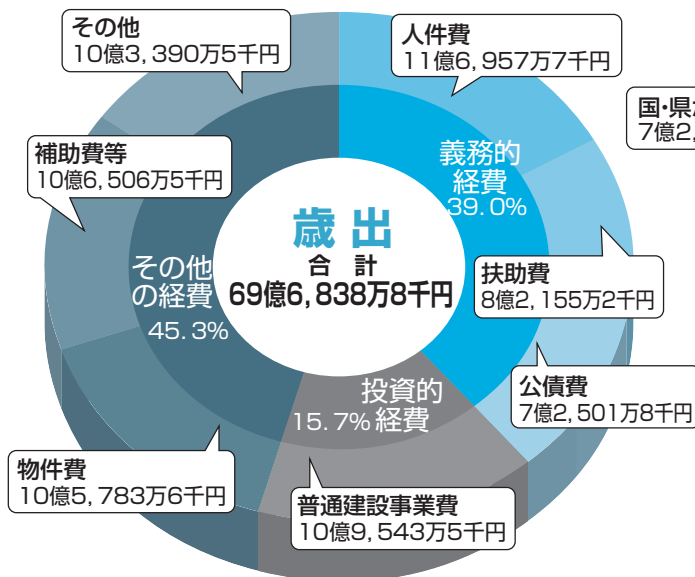
発行:多気町議会
編集:議会広報特別委員会
住所:〒519-2181
三重県多気郡多気町相可1600
TEL:0598-38-1120
<http://www.town.taki.mie.jp/chousei/gikai.html>



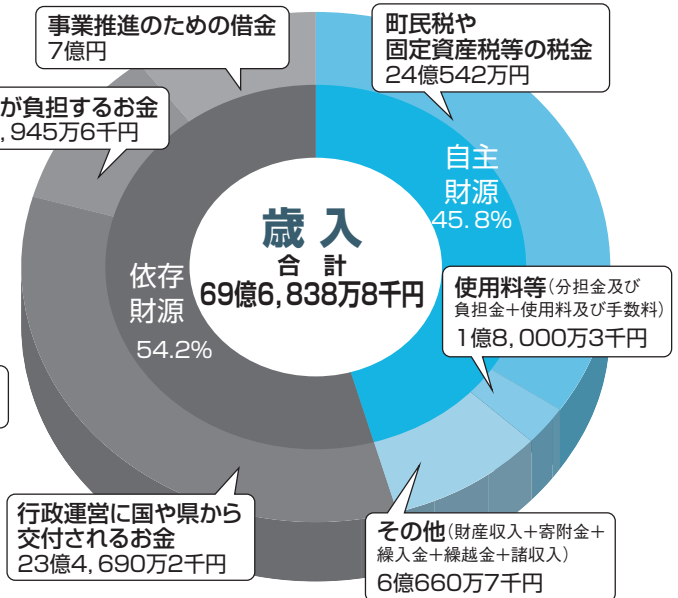
くすのき作業所で作業中の皆さん

平成24年度予算決まる

一般会計歳出予算の内訳



一般会計歳入予算の内訳



基金(預金) 平成23年度決算見込み

43億8,452万円 (+3億6,989万円)

町債(借金) 平成23年決算見込み

138億5,966万8千円 (-2,531万1千円)

主な歳入

財源

()内は前年比

千円以下切り捨て

町税

町民税や固定資産税等の税金

24億542万円
(-1億6,739万円)

使用料等

事業に対する地元負担金や施設の使用料など

1億8,000万円
(+184万円)

繰入金

基金(町の貯金)の取り崩しや他会計から繰り入れるお金

4億4,244万円
(-1億1,058万円)

地方交付税

行政運営に国から交付されるお金

20億5,000万円
(+4億円)

国・県支出金

国・県が負担するお金

7億2,945万円
(-1,080万円)

町債(町の借金)

主に建設事業に充てるために借り入れる借金

7億円
(+2億円)

用語説明

自主財源

町税、使用料、手数料、財産収入など町が自主的に調達できる財源。

依存財源

国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする収入。

義務的経費

その支出が義務付けられていて、任意に削減することが難しい経費のことをいいます。

投資的経費

道路、橋梁、学校、公園等各種社会資本整備に要するものであり、支出の効果が長期にわたる経費です。

主な歳出

使いみち

()内は前年比

千円以下切りすて

議会費

8,386万円 (−683万円)

- 議会人件費 6,171万円
- 運営経費(議会だより 等) 359万円

総務費

8億9,088万円 (−1,221万円)

- 町長、副町長給与費 3,086万円
- 町民バス運行費 2,702万円
- 個別受信機整備事業(新規) 1億1,005万円
- 総務電算システム経費 4,821万円

民生費

19億3,299万円 (−2億1,639万円)

- くすのき作業所指定管理費 550万円
- 児童館運営事業費(放課後児童クラブ、子育て支援、相談サポート、ファミリーサポート 等)(新規) 2,362万円
- 児童手当 2億2,755万円
- 福祉事務所(生活保護、児童福祉、母子及び寡婦福祉、児童扶養手当、特別障害者手当 等) 1億8,855万円

衛生費

6億2,594万円 (+4,831万円)

- 乳幼児等予防接種助成金 1,660万円
- インフルエンザ予防接種助成金 468万円
- 高齢者肺炎球菌予防接種助成金 109万円
- ロタウイルス予防接種助成金 102万円
- 子宮頸がん等予防接種 1,913万円
- 美化センター運営費 1億3,905万円
- RDF負担金 1億275万円

農林水産費

3億3,407万円 (+4,924万円)

- 水田農業推進対策事業 2,640万円
- 新しい農業者育成研修制度補助金 180万円
- 畜産業振興費 361万円
- 鳥獣被害対策事業費 712万円
- 林業振興費(森林環境創造事業) 1,500万円
- 林業振興費(竹林整備事業補助金) 70万円

商工費

6,644万円 (+1,282万円)

- 情報発信番組事業委託金(新規) 1,972万円
- おいしいまつり事業補助金 230万円
- 水銀鉢跡駐車場整備工事 280万円
- 自転車振興事業費(新規) 347万円
- 商工業振興費(商工団体育成補助金) 900万円

土木費

8億8,898万円 (+1億699万円)

- 道路新設改良費 1億140万円
- 道路維持費 9,847万円
- 橋梁長寿命化(耐震)工事 9,000万円
- 下水道費(特別会計へ) 4億3,055万円
- 地籍調査費 3,519万円

消防費

3億3,782万円 (−2,569万円)

- 広域消防組合負担金 2億8,702万円
- 消防団経費 4,383万円
- 消火栓用格納ボックス購入費 111万円

教育費

10億7,234万円 (+4億28万円)

- 勢和学校給食センター改修事業費 4億4,418万円
- 農業者トレーニングセンター屋根改修工事請負費 1,460万円

公債費

7億2,501万円 (−586万円)

- 合併特別債償還金 1億7,837万円
- 臨時財政対策債償還金 1億4,092万円
- 利子 1億167万円

◆ 特別会計・企業会計予算

千円以下切りすて

	当初予算
国民健康保険特別会計	16億9,048万円
後期高齢者医療保険特別会計	3億995万円
介護保険特別会計	14億3,521万円
住宅新築資金等貸付特別会計	1,502万円
農業集落排水事業特別会計	2億320万円
個別合併処理浄化槽整備事業特別会計	1億4,542万円
郡指導主事共同設置事業特別会計	1,136万円
水道事業会計	6億9,537万円
工業用水道事業会計	4,791万円
下水道事業会計	4億7,975万円
合 計	50億3,367万円



児童館子育て支援センター

平成23年度会計補正予算

	補 正	予算総額
一 般 会 計	4,672万円	74億6,839万円
国民健康保険特別会計	4,226万円	17億2,023万円
後期高齢者医療保険特別会計	72万円	2億9,479万円
介護保険特別会計	-3,100万円	14億5,924万円
住宅新築資金等貸付特別会計	-110万円	2,138万円
農業集落排水事業特別会計	-381万円	2億1,295万円
戸別合併処理浄化槽整備事業特別会計	-3,093万円	1億2,450万円
水道事業会計	-500万円	8億6,186万円
下水道事業会計	-1億9,152万円	9億1,557万円

こんなことが決まりました

第1回定例会 3月7日～23日 第1回臨時会 2月23日

人事

○人権擁護委員の推薦

山本 万人氏(朝柄)

任期

平成24年7月1日

～27年6月30日

条例の全部改正

○小規模作業所の設置及び管理に関する条例

新施設設置に伴う改正

条例の一部改正

○委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例

○町長及び副町長の給料及び旅費等に関する条例

町長 740,000円

○教育長の給与及び旅費支給条例

教育長 520,000円

○災害弔慰金の支給等に関する条例

親族の範囲の拡大

○子育て支援センター設置条例住所の変更

○介護保険条例

保険料率の改正

○県営土地改良事業分担金徴収条例

・県営農地整備事業

30%以内

・県営水利施設整備事業

30%以内

条例の制定

○児童館の設置及び管理に関する条例

○放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例

条例の廃止

○農業集落排水事業整備基金条例

事業の終了

○多気町団体系事業の終了営業減債基金条例

事業の終了

指定管理者の指定について

○公の施設に係る指定管理者の指定

※ふれあいの館

(株川原製茶)

平成24年4月1日～

平成31年3月31日

※勢山荘他

(丹生大師の里管理組合)

平成24年4月1日～

平成26年3月31日

工事請負契約の変更

○平成23年度 児童館建設

工事の変更請負契約の締結

外構工事等追加工事

○平成22年度(繰越) 小規模作業所建設工事の変更

請負契約の締結

外構工事等追加工事

町道の認定

○4155号(波多瀬)

他3路線

町道認定路線の廃止

○2644号(兄国)

他9路線

その他

○三重県市町職員退職手当組合の解散に関する協議について

組織変更のため

他

天啓の丘に新設の2福祉施設が誕生

4月2日オープン『たき児童館』と『くすのき作業所』

のびのびパーク天啓の一角に建設を進めていた2つの福祉施設「たき児童館」と小規模作業所「くすのき作業所」が開館しました。

児童館は、平成23年度「児童厚生施設等整備事業」「安心こども基金保育基盤整備事業」により、総額1億4千万円の事業費をかけて新築されたもので、床面積約592㎡の広いスペースをもち、「子育て支援センター広場」と「放課後児童クラブ」の2部屋の他、多目的室と事務室があり、幼児や児童がのびのびと安全に楽しく学び遊べるように工夫されています。また環境に配慮し「あかね材」の活用や全館がLEDの照明で室内がとても明るく、子どもたちの目の健康にもいいように思われました。また9kWの太陽光発電の設備で省エネ対策にも配慮されています。

取材で訪問した時は春休み中で、放課後児童クラブの子どもたち

ち十数人が、素足でグラウンドに出て石拾いをしていました。前日の雨でできた水溜まりの泥遊びではしゃぎまわり楽しそうでした。

児童館に隣接して新設された「くすのき作業所」は、平成22年度に移転が計画され「きめ細かな交付金事業」により総額5千600万円をかけて新築されました。新しい作業所は、児童館同様全館LED照明で2つの作業室もたいへん明るく、また「あかね材」がいたる所に使われていて柔らかな雰囲気伝わってきました。入所された皆さんは、初日とあって少し戸惑い気味でしたが、話しかけると、返ってきた笑顔と言葉に和らぎがありました。

これまでの作業所は増改築の繰り返しで、必ずしもいい環境とは云い難い状況でしたが、このたびの新装成った施設の環境に一日も早く馴れ、施設の機能が発揮されることを期待したいと思います。

(表紙写真)

一部事務組合より

宮川福祉施設組合議会

第1回定例会 24年3月9日

○平成23年度補正予算(第2号)

1億379万円

○平成23年度サービス事業

補正予算(第2号)

3億7,324万円

○平成24年度予算

1億506万円

○平成24年度サービス事業

予算 3億5,341万円

松阪地区広域衛生組合議会

第1回定例会 24年3月8日

○平成23年度補正予算(第2号)

補正後の総額

3億1,617万円

○平成23年度市町分担金の変更について 最終分担金

2,631万円(多気町)

○平成24年度予算

3億119万円

○平成24年度市町分担金について

2,577万円(多気町)

松阪地区広域消防組合議会

第1回定例会 24年3月8日

○平成23年度補正予算(第2号)

27億7,924万円

○平成23年度市町分担金の変更について 最終分担金

3億3,144万円(多気町)

○平成24年度予算

26億8,141万円

○平成24年度市町分担金について

2億8,702万円(多気町)

多気町松阪市学校組合議会

第1回定例会 24年3月26日

○平成23年度補正予算(第3号)

補正後の総額 8,088万円

○平成24年度予算

総額 9,083万円

多気学校給食センター管理組合議会

第1回定例会 24年3月26日

○平成23年度補正予算(第3号)

補正後の総額 1億1,391万円

○平成24年度予算

総額 1億1,424万円

香肌奥伊勢資源化広域連合組合議会

第1回定例会 24年2月24日

○平成24年度予算

総額 8億8,278万円

松阪飯多農業共済事務組合議会

第1回定例会 平成24年2月8日

○平成23年度補正予算(第3号)

補正後の総額

5億6,486万円

○平成24年度予算

4億4,959万円

はい!!

質問

第1回定例会 7人が一般質問

どうする、未登記の町有地

答 登記を進めていく

問 町有地(道路等)の中に、個人名義の部分が有り危惧するが、現状把握はどうか。

また、今後の対応はどうするのか。

未登記地の判明に地籍調査が有効な手段と考えるが、進め方はどうか。

答 (総務税務課長)

過去の道路工事の際、地権者の好意で道路となった部分が未登記となっており、多気地域で2〜300件、勢和地域で300件を確認している。

対応については、地権者より依頼があった時、地籍調査等で判明した所から登記を進めたい。

前川 勝議員

答 (勢和振興事務所長)

地籍調査は、平成26年で勢和地域が終わり、続いて長谷地区より進める予定。

答 (町長)

日本列島改造論の頃、たくさんさんの道路を作るなか、相続関係及び書類不備等が重なりそのまま放置された。早急な解決は難しいが、登記の出来る部分より進める。

地籍調査は多気地域が進めるが、地権者の協力が前提と考える。



地籍調査完成検査の様子

将来のごみ処理計画は

答 町単独でなく広域で

問 多気美化センターの老朽化・勢和RDFの平成32年閉鎖を踏まえ、ごみ処理の方向性(方法・時期)を問う。

答 (町長)

町単独でなく、広域(多気・大台・大紀町)での方で、施設場所・運営等を平成24年・25年に三町で協議し、26年より具体的な調査と考えている。

ロタウイルス感染症のワクチン接種費用に町の助成を

答 平成24年度から、1回当たり7千円を助成する

問 乳幼児感染症のロタウイルス(※参照)を予防するためにはワクチン接種が確実な予防策であるが、その接種費用は1回1万4千円と高額で、自己負担の任意接種であり2回の経口投与が必要。対象年齢の乳幼児をもつ家庭には負担が重い。町の助成措置を望むがどう対処するか聞きたい。

答 (町長)

県内の他町に先駆け平成24年度から予算化し、1回当たり上限7千円を助成する。安心して子育てができる

中森 一秀議員

る町をめざしていく。かかりつけのお医者さんと相談してほしい。

問 町社会福祉事務所新設1年その後と町の生活保護の実態と就職支援対策は

答 (福祉事務所長)

事務所の業務は滞りなく運営している。生活保護は、55世帯77人。就業支援対策は、庁内会議で様々なケースを検討しながら横の連携をとりつつ多角的に対応し相談や診断を行なっている。



※ロタウイルス感染症は毎年冬から春先に多発する胃腸炎。感染力が強く、5歳までにほぼ全員がかかる。激しい嘔吐や下痢が特徴で、年間約80万人が受診し、約1割は重い症状で入院する。知的障害などが残る脳症になる場合もあるため要注意。ワクチン(経口)接種が確実な予防策で、新しく承認された「ロタリックス」の場合、生後6〜24週までに2回の接種が必要。
【毎日新聞「質問なるほど」コーナーより引用】

獣害対策のこれからの取り組みは

答 今後も国の総合対策事業及び町単事業により防除柵の整備と個体数の減少に取り組む

吉田 勝 議員

問 猪、鹿等による被害については、農家は自力で対策を講じてきた。ここ数年は

ているが協働作業が難しい地域についてはどう対処するのか。

国の助成措置のもと、23年度は大規模予算を組み、防除柵の設置を積極的に進めてきた。設置作業は地区を主体に協働作業で行うものであり、それは相互扶助の地域づくりを思い起こし、それを再確認するものである。

防除柵には金属の反射があり効果的ではあるが美しい里山の景観を害しているのも事実である、美しい町づくり条例推進の中、整合性をいかに保つか。

そこで次の点に付き伺う。多気町の今後の被害の動向はどう見極めているのか、また対策はどう考えているのか。

今回共同設置した防除柵の評判は良いとみ

答

(産業環境課長)

多気町鳥獣害防止総合対策協議会が主体となつて、広域的に行う国庫補助事業と、個人や数名が共同で行う



進む防除柵の設置(勢和)

町単事業により実施していく。勢和地域の防除柵の完成により、津田地区や佐奈地区での被害の増加を懸念する、町内全域を計画的に進める必要がある。

協働作業を行うことが難しい地区もあるというところだが業者に施工させることよりも協働を進めることに意義があると考ええる。

金属反射は今後検討していく。専門官の配置については猟友会の協力を得ながら対処しており配置は考えてない。

町行政チャンネルの内容の改善及び充実を望む

答 四月からデジタル化にともない番組内容を変更する

中西 敏雄 議員

問

現在の多気町ケーブルテレビ123チャンネルには次のような問題点等があり改善を望みたい。文字放送「インフォ

を望みたい。ケーブルテレビのラニングコストを抑えるために企業広告(コマーシャル)を放送してはどうか。

たき」の1画面表示時間が現在30秒、1分となっており長すぎる。せめて15秒程度にならないか。また文字および背景の色使いが多過ぎ文字が読みづらい、もっとシンプルに。

以上5点の質問をしますが、多気地域ではまだ加入率が低く、途中でチャンネルを変えなくなるような内容では加入率は伸びない。誰もが見たくなるような番組、見なければ損するとなれば自然と加入率はアップする、そのように期待する。

答

(企画調整課長)

現在の放送内容はほとんどがイベント、行事案内であり、町の施策方針等に関するものが弱い。啓蒙的な内容



ケーブルテレビ編集作業

いた意見を参考にして、24年度は新たな5つの番組と特別番組を放送していく。

1画面の表示時間については今後検討する。文字および背景については作成担当課にシンプルになるよう指示した。

動画投稿については番組の制作にも参加していただく意味においても大切ことであり今後の検討課題と考える。

企業広告は実施しているところもあり、近隣の動向を踏まえ検討する。

どうする松阪市の「RDF」離脱

答 離脱になれば3町の負担増は約10億円になる

西村 茂 議員

問 松阪市長が「香肌奥伊勢資源化広域連合組合」を単独で構成市町から平成27年に離脱すると表明された。同協議会では離脱についてのルールが定められている。今後の対応と関係3町の負担はどのようになるのか。

答 (町長)

2年ほど前に松阪市長より口頭で離脱の話があった。その後本年1月23日に松阪市から文書により離脱表明があった。その条件は公債

費(建物の借金)の負担はするがその他県協議会の負担金、処分場管理費、関係市町負担金(定率割・人口割)、建物撤去費用等の支払いはしないとの申し入れであり、私も含め関係町長、議員も啞然としたところである。もし離脱を認めれば残った3町の負担増は約10億円になり認めることは出来ない。

また地方自治法で、このような広域で取り組む事業の加盟・解散については、関係各自治体の議会議決をもって、県の広域連合会で議決をして知事に申請するとなつてい

る、松阪市はルールを守ってほしい。

東北の震災がれき処理については県の町村会、市長会合同会議で放射性レベルの安全性の基準、安全に処理する手順やガイドライン、廃棄物の運搬や焼却灰のリサイクル、保管の基準等整備される事を確認した。追加として最終処分先の確保として万一受け入れによる健康被害が生じた場合の賠償などを整理し安全性が確保できれば、多気美化センターで燃やせるものであれば応援できればと考えている。



香肌奥伊勢資源化広域連合組合 (RDF)

中学生の部活動にジュニアクラブの連携と支援を

答 外部講師の導入を検討する

中西 眞喜子 議員

問 2月19日、県内全29の市町が競う「第5回美し国三重対抗駅伝」が開催され、我が多気町は、町の部で5位入賞、前回より記録も上回るすばらしい結果であり、応援の我々も精一杯力をこめた。関係者各位の皆様

に感謝の拍手であつた。「最後まで全力で駆け抜ける多気町」の幕が輝いていた。中学生の頃の発育は、よき指導者を得ることで、心身共に健やかに伸びるものだと感じた。これを機会に陸上部を目ざす生徒も増えるのではないか。しかし勢和中学校には陸上部がないと聞いている。他にも、我が町には、

答 (教育長)

この4月から完全実施される中学校新学習指導要領では、部活動が学校教育の一環となりこれまでより重要な位置付けとなった。現在、生徒数・教員

数の減少から、とりわけ勢和中では希望の部が設置できない、部員数が少なく試合形式の練習ができないなど課題がある。部活動へは教育委員会として、施設設備の整備、活動補助金、バス輸送補助など支援している。また、専門的な指導のできる外部指導者導入のための支援をしている。

学校の部活動には限界があるため、地域スポーツクラブとの連携により、地域のみんなで子ども達を育てていく体制があり、ありがたく思っている。



ジュニアクラブの夜間練習

町外の大規模農産事業者参入による町内農業の空洞化を危惧するが、どうか

答 集落営農のさらなる推進と若手農業者の育成が必要である

西川 浩 議員

問 町外の大手農業生産事業者による農地の利用権設定（小作契約）が増えているが、参入による町内農業の空洞化を危惧している。

頼がある現状では、農業を守ると言った観点から町外生産法人の参入は避けられない時期にきている。

答 （産業環境課長）

また、ほ場整備された良い農地だけ借りて、小さな田や、草刈り面積の大きな手間のかかる条件の悪い田の耕作放棄が、ますます進むのではないかと。

答 （農業委員会事務局長）

町内の担い手農家の受託能力を越える耕作依

町の財政状況や他業種との補助金制度、政策のバランスを考慮し、現在の支援体制が限度であり適切と考える。



生産法人の大型農機

答 （町長）

生産、加工・販売、六次産業化を推進し、利益と雇用拡大につなげたい。

集落営農組織による、規模拡大、六次産業参入が理想であるが、現状は難しいものがある。町として、この部分を支援していかなければいけないと考えている

議会のうごき

2月 February

- 21日 議会運営委員会
- 22日 三重県町村議会議長会理事会
- 23日 第1回議会臨時会

3月 March

- 1日 議会運営委員会
- 7~23日 第1回議会定例会
- 9日 中学校卒業式
- 16日 小学校卒業式
- 22日 児童館・小規模作業所竣工式
- 23日 議会広報特別委員会

4月 April

- 5日 議会広報特別委員会
- 6日 小学校入学式
- 6日 中学校入学式
- 13日 議会広報特別委員会
- 17日 県議会議長会理事会



挨拶する西川議長



子育て支援センターの親子合唱

いつまでも背筋をぴーん
若々しく美しく
歳を重ねたいね！

ママさんバレー『ときだ』

北村 晴美さん



北村 晴美さん

▽ママさんバレー（ボール）ってどんな
チームですか。

☆昭和51年に結成した歴史のあるチームです。今年で36年目となります。もともと地区婦人会の親睦を目的に始まったもので、その後ママさんチームとして外城田小学校校区の既婚の女性が主体に活動をしています。現在多気町には5チームがあります。チーム「ときだ」の会員は、上は59歳の方（北村さんらしい？ナイスヨです）から32〜3歳のうら若き主婦の方までの18人がメンバーです。

実は、多気町には、別に50歳以上の五十路（いそじ）チーム「タッキーズ」があり、そのうちの8人が「ときだ」の所属です。余談ですが、そのメンバーの中に全国高校総体に出場

した頼もしい選手がいて、チームのリーダー的存在として活躍してくれています。

▽さて、チームのこれまでの大会での戦績と順位はいかがですか？次の目標は。

☆私たちが毎年、第一に目指す目標の大会は、「三重テレビ杯三重県大会」です。

この大会の地区予選を勝ち抜けば県大会出場となりますが、過去には5回出場し1回は初戦を突破したものの高いレベルの試合で、もつと自力の底上げをして、常に勝てるチームになってほしいと願っています。

毎週金曜日の総合練習と第1・第3月曜日の基本練習日を有効に活用して目的に向かって頑張ります。

「タッキーズ」の夢は、でっかく「全国大会出場」です。ガンバルゾー。

▽ところで、チームとしての「悩み」はないですか。

☆ありますヨ。試合になると出場選手が足りなくなる事ですね。



これも仕方がないことですが、それぞれママさんなので子どもさんのことやそれぞれのお家の事情で、残念ですが出場できないことです。生活様式が大きく変化し、核家族化現象にきていることも原因の一つだと思います。

▽このスポーツ活動を通して、町や議会に対して要望などはありませんか。

☆ママさんバレー協会の負担金や県協会と郡の試合にかかる登録などの経費、また練習会場の使用料や夜間練習の電気代などに結構費用がかかるので、できれば町の助成がほしいですね。

▽最後に「議会だより」に一言。

☆時々拝見しますが、見出しで拾い読みします。難しい内容や用語また字数が多いと読みにくいですね。
(練習会場でインタビュー)

次回定例会の予定

《開催日時》

平成24年第2回定例会
6月19日（火）午前9時から
庁舎2階 本会議場

一日目の町長の提案理由の説明までと、一般質問の様子は多気町行政チャンネルで**生放送**します。
また一般質問は**録画放送**もします。

録画放送日時等は決まり次第、行政チャンネルでお知らせします。

多気の風

「その日」から1年あまりが過ぎた。議会が終わった日 カーラジオから繰り返し惨事を伝えるニュース速報そしてテレビの画面に映し出される黒い「TUNAMI」ドキュメント自然が怒ったのか・・・かもしれない。しかし

東日本は、日本・全世界の絆エールでつながった。わずかな支援だが多気町も立ち上がった。町も議会も被災地へ無残な光景だった 夢かまぼろしか福島は立ち直れるのか 国の篤く速やかな援助が何よりも肝心要 急げ！いつ開く復興の櫻花！ (K・N)